第18号様式の5 (第54条関係)

除去済み特例区域台帳

整理番号	条特 2023-7	区域番号	条特 - 15	所在地	名古屋市天白7番326の一			字荒池下 7番57の一部、 部
調製・訂正年月	月日	令和6年3月1	令和6年3月1日					
除去済み特例区	区域の概況	更地	更地 面積 263.10 m²				2	
除去済み特例 区域内の土壌 の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特別	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目			指定調査機関の名称
	R5. 12. 28	ふっ素及びその	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			株式会社東立テクノク ラシー
				含有量基準	・溶出量基準・	第二溶出	量基準	
				含有量基準	・溶出量基準・	第二溶出	量基準	
				含有量基準	・溶出量基準・	第二溶出	量基準	
				含有量基準	・溶出量基準・	第二溶出	量基準	
土地の形質の 変更の実施状 況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の	変更の種類	実施者	土塚	凝出	管理汚染土壌の処理方法
		R6. 2. 19	土壌汚染の除去(基準不適 壌の掘削による除去)		土地所有者	有	· 無	分別等処理
						有	• 無	
						有	• 無	
						有	• 無	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とします。

除去済み特例区域内の土壌の汚染状態

- 1 除去済み特例区域の所在地 名古屋市天白区天白町大字平針字荒池下 7番57の一部、7番326の一部及び 7番365の一部(詳細は4のとおり)
- 2 試料の採取を行った日令和5年10月13日、11月14日~15日、12月26日
- 3 調査結果表のとおり
- 4 除去済み特例区域及び試料採取位置図 図のとおり

表-1 表層土壌調査結果

	溶出量	(mg/L)	含有量(mg/kg)		
地点名	鉛及びその	ふっ素及び	鉛及びその	ふっ素及び	
	化合物	その化合物	化合物	その化合物	
No.1	< 0.005	2.6	20	<400	
No.2	< 0.005	2.7	26	<400	
No.3	< 0.005	0.77	35	<400	
No.4	< 0.005	0.17	33	<400	
No.5	< 0.005	0.45	51	<400	
No.6	< 0.005	<0.08	50	<400	
No.7	< 0.005	< 0.08	17	<400	
No.8	< 0.005	0.23	44	<400	
No.9	< 0.005	0.81	24	<400	
No.10	< 0.005	0.31	30	<400	
No.11	< 0.005	0.30	42	<400	
No.12	< 0.005	< 0.08	39	<400	
No.13	< 0.005	< 0.08	48	<400	
No.14	< 0.005	< 0.08	17	<400	
基準	0.01以下	0.8以下	150以下	4000以下	

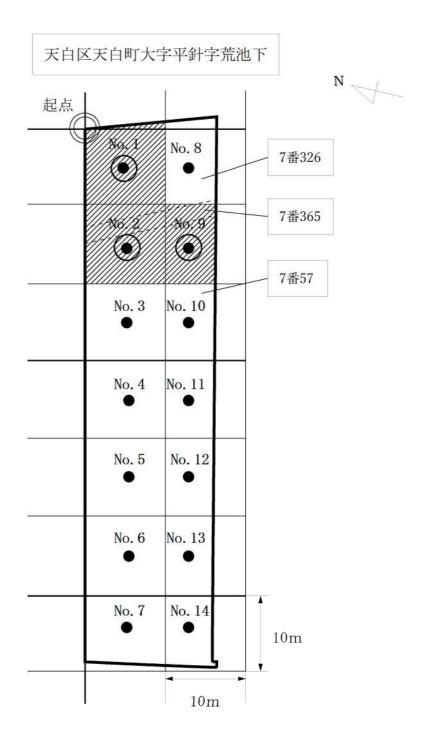
備考:網掛けは基準不適合を示す。

単位:mg/L

		第二種特定有害物質					
地点名	採取深度	ふっ素及びその化合物					
		定量下限值	基準	溶出量			
	地下水			<0.08			
	表層			2.6			
	0.60m			2.5			
	1.00m			2.5			
No.1	1.50m			<0.08			
	2.00m			0.11			
	3.00m			<0.08			
	4.00m			<0.08			
	5.00m			<0.08			
	地下水			<0.08			
	表層			2.7			
	0.60m			2.4			
	1.00m		0.8以下	<0.08			
No.2	1.50m	0.08		<0.08			
	2.00m			0.49			
	3.00m			<0.08			
	4.00m			<0.08			
	5.00m			<0.08			
	地下水			<0.08			
	表層			0.81			
	0.60m			< 0.08			
No.9	1.00m			0.09			
	1.50m			<0.08			
	2.00m			<0.08			
	3.00m			<0.08			
	4.00m			<0.08			
	5.00m			<0.08			

備考1:網掛けは基準不適合を示す。

備考2:斜字は再掲を示す。



凡例

:調查対象地 ----: 筆の境界

: 土壌試料採取地点

: 地下水試料採取地点

:除去済み特例区域(ふっ素及びその化合物(土壌溶出量基準不適合))